



矢口政一議員

景観条例どう存続

矢口政一議員 町長は4月の選挙戦に向け、信念の項目に、景観は町が誇る宝であり街並み100年運動の継続・発展とある、景観・観光推進策の考えを伺う。

町長 街並み景観づくり100年運動は、我が町が全国に誇れる施策と認識している。

一方で景観条例の制定から約40年が経過し、社会情勢や人々の価値観なども変化して、制定当時の政策理念と、現在の町民生活の実態は、少なからず乖離が生じていると感じている。



金山町が誇る街並み

将来を見据えた景観・観光施策は

回答

町の特徴を生かした着実な運動を継続する

移行し、町民の皆さんはローコストでメンテナンスフリーの我が家を望む。考え方の変化と受け止めている。持続可能な施策とするには、景観フォーラ

ムでの議論や景観審議会での協議で、町の特徴的なところは生かしながら、柔軟性を持たせ、着実に運動を継続していきたい。

どうする観光推進

矢口議員 町長の考える、人を呼び込む観光対策は。

町長 高規格道路の延伸に伴い、遠方から金山町にアクセスしやすくなり、観光客の町内回遊性を高め、地域全体の活性化につながるよう、改めて景観・グリーンバレー神室一帯を含めた既存の観光資源を最大限に生かし、個人の観光やインバウンドの対応に向けた、取り組みを検討してい

る。観光誘導の方策として、町内各団体に支援を継続しイベントの共催、SNSや動画コンテンツを積極的に活用、飲食店やホテル等の誘客キャンペーンを考えている。

グリーンバレー神室の新たな運営の方策は

矢口議員 ①「キャンプ場」広場の指定管理の範囲と公募の結果は。②「グリーンバレー神室振興公社」マネジメントの評価と、再契約はあるのか。③「ホットハウスカムロ」の存続策は。④「クロスカントリースキーコース」が整備されている、今後の小

・中・高校生の選手育成策は。

産業課長 ①5施設と駐車場、林道も含む応募は、4社となった。総合政策課長 ②犬等のペットの受け入れ、宿泊料金の日変動制度やオンライン予約システムの導入など、持続可能な経営を行う上で成果があった。

再契約はなく、スポット的をお願いする。産業課長 ③現在、本間利雄設計事務所と改修・改築の精査をして早期に提案する。

教学課長 ④小・中・高校生の練習計画に対応、多くの支援者やサポートが充実している。町を挙げて選手育成と、競技力向上に取り組む。

議第3号、9号に対する質疑要旨

大場洋介議員 たばこ税の使い道を明確にすべきだと思いがいなか。

町民税務課長 たばこ税は目的税ではなく普通税であるが、国からはたばこ税を活用して、分煙対策を進めるべきとの通知が出されていることから、受動喫煙を防止するための対策を取っていく。

星川智子議員 公共施設のアスベスト調査は町が行うのか、業者が行うのか。

総合政策課長 アスベスト工事と解体工事については一体であり、やり方としては解体工事に含めて実施する方法、行政でアスベスト調査をし、別枠で解体工事を行うということもある。

宮林聡志議員 空き家に係る修景形成助成金の減額の理由は。

環境整備課長 解体予定の方が年度内に解体できない事情もあり、実績に応じて減額した。

五十嵐優一議員 会計管理費の備品購入費は、公金収納備品の更新だったのか、勤務上の体制変更に伴うものなのか。

会計管理者 現金事故がないように、町民税務課、出納室にそれぞれ一台、セミセルフレジを購入した。

矢口政一議員 新型コロナウイルスの接種特別期間が3月末で終わることから、今後の町としての対応は。

健康推進主幹 予防接種の接種後の被害救済については、町に相談いただき、国に申請す

る形になっている。相談があったときは、発熱センターや相談の機関への紹介を行う。

中村忠行議員 木造住宅耐震改修補助のこれまでの実績は。また、各地区の公民館は耐震化の診断がされているのか。

環境整備課長 これまで耐震診断を受けた住宅は1件である。町民税務課長 地区公民館の建築年を確認しているが、耐震診断をしているかどうかは確認していない。

寒河江宏一議員 町内事業所の調査を行った結果は。

産業課長 商工会と産業課の職員で意見を伺い、最低賃金が高くなることに関する影響とコロナの借入れの返済が厳しい状況もある。

1億円を追加で財政運営基金へ積立て
～ 予算総額48億5270万円に ～

3月
補正予算

補正関係

議案番号	会計名	補正の主な内容	補正額	補正後
議第3号	一般会計補正予算（第9号）	国保会計（直診勘定）繰出金及び各種事業費の確定による減額	▲8,399万1千円	48億5,240万円
議第4号	国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	非常勤嘱託医師謝金等一般管理費の減額及び医薬材料費等の増額	▲121万5千円	2億3,977万8千円
議第5号	介護保険特別会計補正予算（第4号）	給付費等の実績見込みによる減額	▲1億2,681万6千円	8億4,324万5千円
議第6号	後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	山形県後期高齢者医療広域連合納付金の増額	77万8千円	6,643万円
議第7号	農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	施設管理費等の実績見込みによる減額	▲590万2千円	5,699万8千円
議第8号	公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	施設管理費等の実績見込みによる減額	▲1,072万6千円	1億8,173万1千円
議第9号	水道事業会計補正予算（第3号）	工事費及び水質検査委託料の確定による減額	▲104万6千円	1億9,484万7千円
議第43号	一般会計補正予算（第10号）	森林環境税業務委託料の増額及び林道路網維持工事費等の増額	30万円	48億5,270万円
議第44号	後期高齢者医療特別会計補正予算（第5号）	山形県後期高齢者医療広域連合納付金の増額	270万円	6,913万円